

第62回奈良CBC練習会ハンド 2012-03-15

<p>No. 1</p> <p>♠ AKJ ♥ AQJ104 ♦ KJ2 ♣ 63</p> <p>♠ Q843 ♥ 93 ♦ 976 ♣ K987</p> <p>♠ 952 ♥ K86 ♦ 10853 ♣ AQ10</p> <p>♠ 1076 ♥ 752 ♦ AQ4 ♣ J542</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J109 ♥ 109642 ♦ J10 ♣ 983</p> <p>♠ K32 ♥ AQJ8753 ♦ — ♣ 1042</p> <p>♠ A6 ♥ K ♦ KQ8752 ♣ AQ75</p> <p>♠ Q8754 ♥ — ♦ A9643 ♣ KJ6</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A ♥ KQJ74 ♦ Q104 ♣ AQ74</p> <p>♠ Q2 ♥ 1082 ♦ 982 ♣ KJ1085</p> <p>♠ 8743 ♥ 953 ♦ K7653 ♣ 9</p> <p>♠ KJ10965 ♥ A6 ♦ AJ ♣ 632</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ A10754 ♥ 95 ♦ 86 ♣ K1098</p> <p>♠ Q86 ♥ QJ43 ♦ Q92 ♣ Q73</p> <p>♠ K32 ♥ AK1087 ♦ J104 ♣ J2</p> <p>♠ J9 ♥ 62 ♦ AK753 ♣ A654</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ J942 ♥ 765 ♦ AJ3 ♣ AKJ</p> <p>♠ K765 ♥ AKQ94 ♦ 1082 ♣ 7</p> <p>♠ 3 ♥ J82 ♦ 97654 ♣ 8653</p> <p>♠ AQ108 ♥ 103 ♦ KQ ♣ Q10942</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ K7 ♥ Q5 ♦ A10832 ♣ J732</p> <p>♠ Q652 ♥ AKJ1072 ♦ 6 ♣ 105</p> <p>♠ J8 ♥ 9643 ♦ KQJ7 ♣ K98</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ A10943 ♥ 8 ♦ 954 ♣ AQ64</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ AK8 ♥ Q10 ♦ QJ832 ♣ Q75</p> <p>♠ 732 ♥ A8653 ♦ 954 ♣ 82</p> <p>♠ Q10964 ♥ KJ4 ♦ 7 ♣ A1094</p> <p>♠ J5 ♥ 972 ♦ AK106 ♣ KJ63</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 87 ♥ AJ8 ♦ 943 ♣ K10987</p> <p>♠ AK432 ♥ Q9543 ♦ 1082 ♣ —</p> <p>♠ Q105 ♥ K762 ♦ KQJ ♣ QJ6</p> <p>♠ J96 ♥ 10 ♦ A765 ♣ A5432</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ KQ10 ♥ 752 ♦ K1074 ♣ 984</p> <p>♠ 8 ♥ AK1063 ♦ Q632 ♣ KJ7</p> <p>♠ A7653 ♥ QJ9 ♦ A5 ♣ AQ3</p> <p>♠ J942 ♥ 84 ♦ J98 ♣ 10652</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ K43 ♥ AJ1084 ♦ K107 ♣ K2</p> <p>♠ A10865 ♥ 62 ♦ 432 ♣ J53</p> <p>♠ J2 ♥ Q93 ♦ 86 ♣ AQ10984</p> <p>♠ Q97 ♥ K75 ♦ AQJ95 ♣ 76</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ J2 ♥ J92 ♦ Q75 ♣ A9654</p> <p>♠ K9754 ♥ 76 ♦ J82 ♣ Q108</p> <p>♠ Q83 ♥ K854 ♦ K103 ♣ J32</p> <p>♠ A106 ♥ AQ103 ♦ A964 ♣ K7</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 96 ♥ QJ964 ♦ AJ975 ♣ 7</p> <p>♠ KJ103 ♥ K52 ♦ K84 ♣ QJ8</p> <p>♠ AQ854 ♥ A8 ♦ 1062 ♣ K65</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ 72 ♥ 1073 ♦ Q3 ♣ A109432</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ K86 ♥ Q96 ♦ AKJ4 ♣ KJ3</p> <p>♠ Q3 ♥ J75432 ♦ 1053 ♣ A6</p> <p>♠ AJ1072 ♥ K8 ♦ 972 ♣ 872</p> <p>♠ 954 ♥ A10 ♦ Q86 ♣ Q10954</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ AQJ764 ♥ — ♦ K762 ♣ J104</p> <p>♠ K10982 ♥ K5 ♦ AQJ ♣ 753</p> <p>♠ 5 ♥ AQJ643 ♦ 105 ♣ AK82</p> <p>♠ 3 ♥ 109872 ♦ 9843 ♣ Q96</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AQ3 ♥ 1082 ♦ K7 ♣ Q9752</p> <p>♠ 105 ♥ K4 ♦ AQJ10 ♣ AK4</p> <p>♠ K74 ♥ AJ76 ♦ 862 ♣ J106</p> <p>♠ J9862 ♥ Q953 ♦ 95 ♣ 83</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 104 ♥ 107 ♦ KQ10 ♣ AQJ1096</p> <p>♠ K963 ♥ KJ64 ♦ 932 ♣ K4</p> <p>♠ 52 ♥ A9832 ♦ 874 ♣ 752</p> <p>♠ AQJ87 ♥ Q5 ♦ AJ65 ♣ 83</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ J107 ♥ 9 ♦ 1087653 ♣ K62</p> <p>♠ AQ92 ♥ KJ52 ♦ Q4 ♣ A84</p> <p>♠ 86 ♥ A10643 ♦ A9 ♣ Q973</p> <p>♠ K543 ♥ Q87 ♦ KJ2 ♣ J105</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ Q2 ♥ KJ62 ♦ AJ96 ♣ A109</p> <p>♠ A1054 ♥ 73 ♦ Q73 ♣ KQ75</p> <p>♠ KJ8763 ♥ AQ95 ♦ 102 ♣ 3</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ 9 ♥ 1084 ♦ K854 ♣ J8642</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ Q1087 ♥ Q8653 ♦ K6 ♣ Q5</p> <p>♠ 9654 ♥ J10 ♦ AQ83 ♣ J73</p> <p>♠ AKJ3 ♥ 2 ♦ J1095 ♣ A1086</p> <p>♠ 2 ♥ AK974 ♦ 742 ♣ K942</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ A9 ♥ A43 ♦ KQ985 ♣ KJ4</p> <p>♠ 876 ♥ K107 ♦ A643 ♣ 1072</p> <p>♠ K1042 ♥ 6 ♦ 107 ♣ AQ9865</p> <p>♠ QJ53 ♥ QJ9852 ♦ J2 ♣ 3</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 8543 ♥ K1054 ♦ AJ97 ♣ 7</p> <p>♠ Q62 ♥ A6 ♦ 10864 ♣ AQ103</p> <p>♠ AJ ♥ QJ32 ♦ KQ5 ♣ 8654</p> <p>♠ K1097 ♥ 987 ♦ 32 ♣ KJ92</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ AKJ			
♥ AQJ104			
♦ KJ2			
♣ 63			
♠ Q843		♠ 952	
♥ 93		♥ K86	
♦ 976		♦ 10853	
♣ K987		♣ AQ10	
		♠ 1076	
		♥ 752	
		♦ AQ4	
		♣ J542	

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
1♥	P	1NT	P
2♠	P	3♥	P
4♥	end		

N	E	S	W
1♥	P	1NT	P
2NT	P	3♥	P
4♥	end (3NT)		

(2/1 1NT-Forcing)

StandardではNの思い切りで4♥まで到達しやすい(右)。一方、2/1・1NT-Forcingでは(左)、Sのレスポンスが1NTと2♥のレイズに分れる可能性があり(3枚サポートの時、直ぐ2♥へのレイズと、1NTを経由して2♥にレイズする場合をハンドの強さで区別しているペアがある)、1NTの時にNのリビッドがやや難しい。♣にストッパーが無いがハンドの強さを示すため2NT(18hcp upの場合)をビッドするか、3枚♠で2♠のリバースビッドをするか(左上)、Sには♠4枚ないことがハッキリしていて(Sが最初1NTをビッドした)、♠でレイズされる心配が無いので後者が良い。何れにしても4♥/N or 3NT/Sになる。

4♥/N OL: ♦3 Declarerは♦Aで取り、♥2を出しハンドから♥Qを出して♥Kのフィネスをして来た！Eから見ると♥1と♣2個勝てそうなのでWで1個取ればダウンさせられる。そのためにはWのアンナーがフィネスされないようにしなければならない。♥Qに♥Kを被せずそのまま勝たせると、再度♥Kのフィネスするために、ダミーへのエントリーが必要となり、♦Qが使われるので、他にエントリーが無くなり、他のスーツのフィネスが出来なくなる！Sからしかリード出来なくて、Wの絵札が勝てる様になる。Eが最初に♥Kを取ると、4メイクのために、♠Qのフィネスが行えて、これが成功するので4メイク出来る。ディフェンスではフィネスが抜けてきた時(NTやスーツでのトランプの場合)、可能なら2回目以降に勝つのが良いことが多い。特に早く攻撃したいスーツがある時は別だが……。

3NT/S OL: ♣7 Wが♠Aで勝ち♣Q♣10と続けた時、DeclarerはWの♣4枚として♣Jをダックすれば♥Kのフィネスが流れるが3メイクになる。

No. 2

♠ J109			
♥ 109642			
♦ J10			
♣ 983			
♠ K32		♠ A6	
♥ AQJ8753		♥ K	
♦ —		♦ KQ8752	
♣ 1042		♣ AQ75	
		♠ Q8754	
		♥ —	
		♦ A9643	
		♣ KJ6	

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
	1♦	1♠	2♥
P	3♦	P	3♥
P	3NT	P	4♥
	(4♥)	end	

Eの1♦にSは♠の内容が良くないので1♠のOCを掛けるか、パスするかは微妙であるが、最近では1♠のOCする人が多い。長い♥のWが4♥までビッドすることになる(Wの3♥リビッドに、Eが3NTをビッドせずに、4♥にレイズすることもある。Eが3NTをビッドした時でもWは4♥に直す。4♥/W OL: ♠J Declarerで考えると、♥7♠2♠1のウイナーがあり4メイクは確実に♣Kのフィネスが成功すれば5~6メイクの可能性もあると見える。OLはダミーの♠Aで勝ち(♥を集めるためハンドへのエントリーに♠Kを残す)、ダミーの♥Kを出すと、Sがショウアウトして5-0の分れが判明し、♥で1ルーザー出るのでプレー方針を再考する必要が生じた。♠1個と♣2個のルーザー出るので、これを2個以下にすることが重要。そこで次にダミーから♦Kを引きSから♦Aが出ればハンドでラフ、♦Aが出なければハンドの♠3を捨てるプレー(Ruff & Discard)で、4メイク確実になる(後でダミーの♦Qでハンドの下に♣2を捨てる)。ルーザーは♥1♣1♦1。

No. 3

♠ A			
♥ KQJ74			
♦ Q104			
♣ AQ74			
♠ Q2		♠ 8743	
♥ 1082		♥ 953	
♦ 982		♦ K7653	
♣ KJ1085		♣ 9	
		♠ KJ10965	
		♥ A6	
		♦ AJ	
		♣ 632	

	N		
W	—	E	
	S		

N	E	S	W
		1♠	P
2♥	P	2♠	P
3♣	P	3NT	P
4NT	P	5♦	P
6NT	end		

N	E	S	W
		1♠	P
2♥	P	2♠	P
4NT	P	5♦	P
6NT	end		

Sの1♠のオープンに対して、18hcpあるNがスラムを意識しながら、如何にビッドするかである。Sの2♠のリビッドまでは普通の進行。ここでNが3♣をビッド(Forcing)すると、Sは3NTをビッドする。ここでNからスラムトライすれば6NTになる。途中、Nの3♣に対してSが3♣をビッドすれば6♣になる可能性が高く、3♥をビッドすれば6♥になりそうである。どのタイミングでスラムトライを開始するか。

6NT/N OL: ♦5 ダミーから♦Jを引くとこれが勝てる。♥5♣2♦1が確実に、♠Qに負けても6メイクは確実に考えてプレー。実際は、♠Aを勝ち♥Aでダミーに入り、♠Kを勝つと♠Qが飛び出し、7メイクになる。他のスーツのOLでも同様に7メイク。6♠/S OL: ♣J 同様に7メイク。

6♥/N OL: ♥3 ハンドの♥Kで勝ち、♠Aを勝ってから、♥を出してダミーに入り、♠Jを引いてラフイングフィネスを狙うと、Wから♠Qが出るのでハンドでラフして、♥を集めて、♦Aでダミーに渡り、♠を勝って7メイクになる。但し6♥は♠と♥の分れが良くダミーの♠が勝てないとメイクは難しい。

18Tのチーム戦のコントラクトは 6NT 5T; 6♠ 6T; 6♥ 1T; 5♠ 3T; 4NT 3T であった。

No. 4

♠ A10754
♥ 95
♦ 86
♣ K1098

♠ Q86
♥ QJ43
♦ Q92
♣ Q73

	N	
W	+	E
	S	

♠ K32
♥ AK1087
♦ J104
♣ J2

♠ J9
♥ 62
♦ AK753
♣ A654

N	E	S	W
			P
P	1♥	2♦	2♥
P	P	P	end
N	E	S	W
			P
P	1♥	2♦	2♥
2♠	P	3♣	3♥
end			(P)

このハンドはBoth Vulながら競り合いとなり、2~3♥/E、3♣/S、2♠/Nの何処で決まるか？
3♥が普通かもしれない。
3♥/E OL: ♦K この後、♦A、♦3を続けてNがラフする。Nから何が出されても、Declarerは特にすることが無く、♣AK、♠Aに負けるので1ダウン。ミラーハンドに近いので、9枚♥と21hcpありながら2メイクしか出来ない。
3♣/S OL: ♥Q 続く♥JをEは♥Kでオーバーテイクして、♦Jを返すも、Declarerは♦Aで勝ち♣A♣4を出してダミーから♣10を出す。これが♣Jに負けるが、以後♦1♠1しか負けないので3メイクになる。
このハンドはN-Sサイドに得点が入る。NSにクイックトリックが多いことによる。

No. 5

♠ J942
♥ 765
♦ AJ3
♣ AKJ

♠ K765
♥ AKQ94
♦ 1082
♣ 7

	N	
W		E
	S	

♠ 3
♥ J82
♦ 97654
♣ 8653

♠ AQ108
♥ 103
♦ KQ
♣ Q10942

N	E	S	W
1♣	P	1♠	2♥
2♠	P	4♠	end

Nの2♠レイズにSは3♠のInvitationも考えられるがここでは4♠をビッドしたい。
4♠/S OL: ♥K 続いて♥Q、♥Aが出された。Declarerは♠の3巡目をハンドでラフし、どうするか？
♦♣にルーザーはなく、♠Kに負けても4メイク出来るので、♠を集めることが第一である。
♠の分れが3-2の時はどのような集め方でも良いが、**4-1の分れ(約32%)に対応した集め方を考える。**それには先ず♠Qを出すのが安全策である。これに♠Kが出なければ♠10を続ける。これが♠Kに負け♥が出されてもハンドの♠Aでラフし、♦でダミーに入り♠を刈り切れば4メイクする。最初に♠Aを取り、♠Qを出すのはWが♠Kを含む4枚の時にダックされると1ダウンする。最初に♠Qを出すのはEWどちらがKを含む4枚でも安全である。

No. 6

♠ K7
♥ Q5
♦ A10832
♣ J732

♠ Q652
♥ AKJ1072
♦ 6
♣ 105

	N	
W	—	E
	S	

♠ J8
♥ 9643
♦ KQJ7
♣ K98

♠ A10943
♥ 8
♦ 954
♣ AQ64

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W
	P	P	1♥		P	P	1♥		P	P	1♥		P	P	1♥
2♦	3♥	P	4♥	2♦	3♦	P	3♥	P	2♣	P	2♥	P	3♥	P	4♥
end			(P)	P	P(4♥)			P	P	end	(3♥				(P)
								P	4♥	end					

Wの1♥にNが2♦のOCをするとEは3♥のジャンプレイズ(左端 Invitation)をし、Wは弱いハンドながら♥が6枚あるので4♥をビッド。OCが入った場合にEの3♥が4枚サポートのWeak(8~9hcp)の時は3♦のサポートCuebidになる(中左)。一方、NがOCをしない時は最初パスしたEはDrury 2♣か3♥のInvitationか迷う。4枚サポートの時は3♥のInvitationにしているペアが多い(ペアにより異なるので注意)? Drury 2♣を使うと2♥で止まる可能性もある。
4♥/W OL: ♣2→♣8→♣Q→♣10 Sは♦AがNIにある時は必ず取れると考えて、♠4を出す(仮にWに♠Kがあっても、ダミーの♠をディスカードされないと考えられ、♠Aを取り残すことは殆どないと考えて)。Nは♠Kで勝ち♣を出すので、Sは♣Aで勝ち、♠Aを取るとNから♠7が出て♠が2枚であった可能性(♠7以外にないか♠Qがある)に賭けて、♠10を出すのが面白い。結果は3ダウンになる。但し、NのOLが♦Aの時は次に♣をリードすることが肝要となる(EWに入れると♥を刈り上げてからダミーの♦KQでハンドの♣を捨てられて4メイクになる)。ディフェンスでのカードの読みが大切です。

No. 7

♠ AK8
♥ Q10
♦ QJ832
♣ Q75

♠ 732
♥ A8653
♦ 954
♣ 82

N		E
W	+	E
	S	

♠ Q10964
♥ KJ4
♦ 7
♣ A1094

♠ J5
♥ 972
♦ AK106
♣ KJ63

N E S W
1♦ P
3♦ P 4♦ P
5♦ end

N E S W
1♦ P
3NT end

Sのハンドは12hcpながらリビッドに困らないので、最初パスせずに1♦でオープンする人が多い。これに対するNのレスポンスは3♦のジャンプレイズか♥に不安があるが3NTをビッドするかになる(左上下)。一方、**Inverted Minor Raise**を使用している場合は2♦でレスポンスし、Eが2♠のOCをするかしないに拘わらず、Sは3♣をビッドする。これにNで3♦をビッドするか、3NTをビッドするかはNの判断による。なお、Eが最初パスした時はNの1♦にEで1♠のOCが掛かると、ビッドはややこしくなるが3NTか5♦になる。

N E S W
1♦ P
2♦ 2♠(P) 3♣ P
3NT P P end
(3♦ P 4♦ P
5♦ end)

5♦/S OL: ♦4 or ♣8 何れの場合も♥2♣1のルーザーは避けられず1ダウン。
3NT/N OL: ♠10 Declarerはダミーから♠Jを引くとこれが勝つ。♠3♦5のウイナーがハッキリしたので、♥は不安であるが第2トリックでは、ダミーから♣3を引きハンドから♣Qを出す(Defenseにハンドの情報が伝わる前に)。若し、これが勝てば、♦5♠2を勝って3メイク出来る。♣Qが♣Aに負れば、♥が攻撃されないことを祈るのみ！但し、このハンドはEからの♥には耐えられる(Eのハンドでブロックする)ので4メイク出来る。

No. 8

♠ 87
♥ AJ8
♦ 943
♣ K10987

♠ AK432
♥ Q9543
♦ 1082
♣ —

N		E
W	X	E
	S	

♠ Q105
♥ K762
♦ KQJ
♣ QJ6

♠ J96
♥ 10
♦ A765
♣ A5432

N E S W
P 1♣ P 1♠
P 1NT P 2♥
P 3♥ P 4♥
end

N E S W
P
P 1♣ P 2♠
P 3♠ P 4♠
end

Eの1♠に最初パスしたMajor5-5のハンドのWは1♠でレスポスし、次に♥を示すことを考える。また、最初パスしたWがMajorの良いハンドを示すため2♠(♠が6枚が望ましいが...)でレスポンスすることも考えられる(左下)。このビッドの差で、コントラクトは4♥/W、4♠/Wに分れる。

4♠/W OL: ♦4(♦3) Sが♦Aで勝ち、♥10を返しNが♥Aで勝ち、♥8を出して♠がラフしても、それ以上勝てず4メイクになる。
4♥/W OL: ♦4(♦3) ♥で2ルーザーと♦Aに負けるだけで4メイクは固い。

Wは最初パスするので2~3の代で止まることも考えられる。

No. 9

♠ KQ10
♥ 752
♦ K1074
♣ 984

♠ 8
♥ AK1063
♦ Q632
♣ KJ7

N		E
W	—	E
	S	

♠ A7653
♥ QJ9
♦ A5
♣ AQ3

♠ J942
♥ 84
♦ J98
♣ 10652

N E S W
P 1NT P 2♦
P 2♥ P 3♦
P 4♥ P 4NT
P 5♦ P 6♥
end

Eは♠が5枚の17hcpであるが1NTでオープンする人が多いのではないかと思う(5枚の♠が強いとは言えない)。1NTでオープンすると2♦の**JacobyTr.** 経由で6♥に到達し易い。1♠でオープンするとリビッドが難しい。Wの2♥は♥5枚upと10hcp以上を示す。Eは4♥にレイズドし♥3枚以上と16hcp以上を示す。これに対してWはEがビッドした♠が1枚であることをマイナス材料と考えればスラムトライをアキラメルこともあり得るが、都合が

N E S W
1♠ P 2♥
P 4♥ P P
end (4NT
P 5♦ P 6♥
end)

悪ければ♥5で止まると考えてスラムトライするべきである。
6♥/W or E OL: ♠2(♠K) ウイナーは♠1♥5♦1♣3の10個で2個不足。対策として ①♥の別れが3-2と決めて♣と♦をEへのエントリーに♠をWで4回ハイラフするダミーリバーサル(最後の♥6で♥を刈りながらEに入る) ②♦Aを取り♦Qのスチールを狙い、これが不成功でも♣をWへのエントリーにして♦をEで2回ラフする。の2つの方法がある。②では♥の分かれが4-1でも6メイク出来るので②の方が優れている。プレーの組立をシッカリすること。

No. 10

♠ K43
♥ AJ1084
♦ K107
♣ K2

♠ A10865
♥ 62
♦ 432
♣ J53

N	
W	+ E
S	

♠ J2
♥ Q93
♦ 86
♣ AQ10984

♠ Q97
♥ K75
♦ AQJ95
♣ 76

N E S W
P 1♦ P
1♥ P 1NT P
3NT end

N E S W
P 1♦ P
1♥ P 1NT P
2♣ P 2♥ P
4♥ end

Nの1♥レスポンスにSは1NTをリビッドする。これに対して14hcpあるNは、直接3NTをビッドすることも考えられる。ここでCheck-back-Staymanの2♣(♥5枚とImvitation以上を示す)ことも出来る。Sは2♥をビッドし♥3枚とMinimumハンドを示す(左下)一方、Nの1♥レスポンスにEが2♣のOCをした時は、Sは♦5枚であり、Minimumなので一度パスが普通。ここでSが2♦をビッドすると、Nは♦が走るとみて3NTをビッドすることになる。Sがパスして2♣で廻って来たNはダブル(テイクアウト)を掛ける。これに対してSは♥3枚あるので2♥をビッドし、Nが4♥にレイズする(右)。
4♥/N OL: ♦8 Declarerはハンドで勝ち、♠1~2、♥0~1、♣1~2ルーザーが考えられが♥を集めれば、♦の4、5枚目でハンドルーザーが処理出来るので、4メイクの可能性があるととして、プレーを進める。Wから♣を出されることは避けたい(♣Aがドチラにあるか不明?)ので、♥は♥Kで勝ち、

N E S W
P 1♦ P
1♥ 2♣ P P
X P 2♥ P
4♥ end

ダミーから♥5を引いてハンドから♥Jを出して♥Qのフィネスをするも成功せず、Eの♥Qに負ける。ここでEが何を出すかが、明暗を分ける。Eが♠Jを出し♠Aで勝ったWが♣をリターンすれば1ダウンになるが、Eが♠以外を出せば4メイクになる。
3NT/N OL: ♣10 ♠1♦5♥2の8個のウイナーがあるが♥Qの在処を当てないと1ダウンになる可能性が高いが、♦5個走った時のEでのディスカードが悩ましい。

No. 11

♠ J2
♥ J92
♦ Q75
♣ A9654

♠ K9754
♥ 76
♦ J82
♣ Q108

N		
W	X	E
S		

♠ Q83
♥ K854
♦ K103
♣ J32

♠ A106
♥ AQ103
♦ A964
♣ K7

N E S W
1NT P
2NT P 3NT end

Nの2NTレスポンスがスタンダード(8~10hcpでメジャーに4枚以上のSuitが無いほぼバランスハンドを示す)では、Sは3NTにレイズして決まる。2NTレスポンスが異なる意味を示すConventionの場合(3♣へのTransfer等)では、Nは2♣をビッド(Major4枚を保証しないStayman)した後、リビッドで2NTをビッドして、結局3NT/Sになる。

3NT/S OL: ♠5→♠2→♠Q→♠A Declarerから見てウイナーは♠Kに負ければもう♠で1個出来るので♠2♦1♣2あり、♥KがEにあってフィネスが成功して、♥で4個取れば3メイクすると考えてプレーを組み立てる。但し、ダミーへのエントリーが1度しか無いので注意を要する。♣Aでダミーに入り、♥9(♥Jではない!)を引いてハンドから♥3を出す。続いて♥Jを引いてハンドからは♥10を出し、最後に♥2を引いてハンドから♥Qを出すので♥で4個勝てる。Eが♥Kを含む4枚に備えた注意深いフィネスが大切である。
最初に♥Jを出しハンドから♥3を出すと、3回目のフィネスが出来なくなる。これを防ぐために♥Jの時にハンドから♥10を出すと、2回目の♥9に♥Kを被せられて♥の4枚目が取れなくなる!

No. 12

♠ 96
♥ QJ964
♦ AJ975
♣ 7

♠ KJ103
♥ K52
♦ K84
♣ QJ8

N		
W		E
S		

♠ AQ854
♥ A8
♦ 1062
♣ K65

♠ 72
♥ 1073
♦ Q3
♣ A109432

N E S W
1♣
P 1♠ P 2♠
P 4♠ end

Eの1♠レスポンスにWがリビッドで2♠にレイズすると簡単に4♠に納まる。尚、Wの1♠にNで2NTのOC(♦♥が5-5を示すUnusual NT;このハンドはVULなのでどうかと思うが...)をした時は、Eは2♠をビッドするかダブル(テイクアウト)を掛ける(左下)。

N E S W
1♣
2NT X P 2♠
P 4♠ end

4♠/E(W) OL: ♥3→♥2→♥J→♥A Declarerで考えると♠を集めた後、♣Aに負けて、♦で1個勝てるかが問題となる。プレーとしては♠を集めた後、♣Aに負け、残りの♣を勝ち、♥の3巡目をハンドでラフする。次いで、♦6を出し、Eから♦8より大きなカードが出なければ、ダミーから♦8を出す。Nが何で勝ってもコントラクトは安泰。このハンドの場合はSが♦Qを出すので、ダミーの♦Kを出し、Nが♦Aで勝つ。Nが♥を出せばラフ&スラフで4メイクになる。♦を出してくれば♦JがNにあることに賭ける。

No. 13

♠ K86
♥ Q96
♦ AKJ4
♣ KJ3

♠ Q3
♥ J75432
♦ 1053
♣ A6

N	
W	+
E	
S	

♠ AJ1072
♥ K8
♦ 972
♣ 872

♠ 954
♥ A10
♦ Q86
♣ Q10954

N E S W
1NT P 2NT P
3NT end

Nの1NTのオープンに8hcpのSが2NTをビッドし、簡単に3NT/NIになる。
尚、No. 11と同様にMajor4枚を保証しないStayman2♣を経由するビッドもある。

N E S W
1NT P 2♣ P
2♦ P 2NT P
3NT end

3NT/N OL: ♠J これに♠Q3のNは何を出すべきか？Sの♠JのリードはAJ10X(X)、KJ10X(X)、J10XX(X)からと考えられ、**いずれの場合でも♠Qを出して損はなく、出さない場合は損が生じる。**
絵札入り2枚カードではオーバーテイクが基本プレー。このハンドの場合♠Qを出すとDeclarerは♠Kで勝つしかなく、この後、♣Aに負けに来た時、Wは♠3を出し、Eで♣を4個取れて1ダウンになる。

若しWがOLの時に、♠Qを出さなければこのコントラクトはダウンさせることは出来ない。

No. 14

♠ AQJ764
♥ —
♦ K762
♣ J104

♠ K10982
♥ K5
♦ AQJ
♣ 753

N	
W	X
E	
S	

♠ 5
♥ AQJ643
♦ 105
♣ AK82

♠ 3
♥ 109872
♦ 9843
♣ Q96

N E S W
1♥ P 1♠
P 2♥ P 4♥
end

Wの1♠のレスポンスに対して、Eが何をリビッドするか？ 2♥ or 2♣ ドチラもあり得る。
2♥のリビッドにはWは♥K5の2枚だが4♥をビッドする。他のビッドとしては3♦も考えられるが、良いビッドとは云えない。また、Eが2♣をリビッドすれば、Wで一気に3NTをビッドする。

N E S W
1♥ P 1♠
P 2♣ P 3NT
end

4♥/E OL: ♠3→♠10→♠J→♠5 NIには♠はE、S共がないことが判っているが、♠7をリターンする(Sからの♦リードを暗に歓迎する意味もあり)。Eの♥3でのラフをSは♥7でオーバーラフする。
♦3を出すとDeclarerは♦Aで勝って、♥を集め(4回)てから♦Kに負に行くも、♣で1ルーザー出て1ダウンが相場。
3NT/W OL: ♠Q Declarerは♠Kを一度ダックし、♠Jが続けられるとハンドの♠Kで勝つ。♥6が5-0の分れであるが5勝出来るので3メイクは固い。
コントラクトで明暗が分かる。

No. 15

♠ AQ3
♥ 1082
♦ K7
♣ Q9752

♠ 105
♥ K4
♦ AQJ10
♣ AK4

N	
W	
E	
S	

♠ K74
♥ AJ76
♦ 862
♣ J106

♠ J9862
♥ Q953
♦ 95
♣ 83

N E S W
P 1♦
2♣ P(2♥) P 3♦
P P(3NT) end

Wの1♦にNが2♣のOCをすると、Eのビッドが難しく、2♥をビッドするか、パスするかは微妙。1度パスしたのち、Wの3♦のジャンプリビッドに、**パスするか、Wは♣にAKQの中1枚は持っている**と推測して3NTをビッドするか迷う。NのOCがない場合にはゲームを狙うとすれば3NTをビッドする(右)。

N E S W
P 1♦
P 1♥ P 3♦
P 3NT end

3NT/E OL: ♠6 Nが2♣のOCをした時は♣8もあり得る。♠6→♠5→?? NIは何を出すか？ Sの♠6は4th bestと考えられるので普通3rdハンドのNIは♠Aを出す。ただし、このハンドのダミーを見ると、Declarerは早い機会に♦をフィネスして来て♦KでNIに入ると予想される。**♠KXXがEにある(Sには♠JXX6Xの5枚あり)とすると、OLにNが♠Aを出し、♠QをリターンするとDeclarerは1度ダックして、3巡目の♠を♠Kで勝つので、♦KでNIに入った時に♠が返せなくなっている。**そこで、NIはOLの6♠に対しては**迷わず♠Qを出す**のが良い。Declarerが♠KXXを持っている時、♠AをEが持っていることも予想されるので♠Kで勝たずに**♠Qに勝たずことは難しい**(♦Kのフィネスが成功する時は、♠で1個勝てれば3メイク出来る。♦のフィネスが成功する確率50%ある)。この後、♦KでNIに入った時に、♠Aをとり♠3を返すことで3NTは1ダウンになる。なお、♠KがSにある時には♠Qが勝つので♠Aを取り、♠3を返せばEが♠JXXXの4枚を持っていても全部取れることになり、結局1ダウンになる。
このハンドは3rd ハイを出さないのがベストディフェンスになる特異なケースである。

No. 16

♠ 104			
♥ 107			
♦ KQ10			
♣ AQJ1096			
♠ K963	♠ 52		
♥ KJ64	♥ A9832		
♦ 932	♦ 874		
♣ K4	♣ 752		
	♠ AQJ87		
	♥ Q5		
	♦ AJ65		
	♣ 83		

	N		
W	—	E	
	S		

N	E	S	W
			P
1♣	P	1♠	P
2♣	P	2♦	P
3♦	P	3♥(3♠)	P
3♠	P	4♣	end
(4♣	P	5♣	end)
N	E	S	W
			P
1♣	P	1♠	P
2♣	P	2♦	P
2♠	P	4♣	end

Sの1♠に対するNの2♣リビッド以後のビッドは難しい。Sは5枚♠と14hcpあるので、ゲームまでビッドを続ける必要がある。そこでSはリビッドで2♦をビッドする(Forcingで、♠♦の枚数は各4枚以上を示す)が、これに対してNが何をビッドするか難しい。♦は3枚であるが、Sの♦が5枚あることも考えられるので、3♦をビッドするのが普通(2NTや2♠は誤解を招く)。次のSのビッドは3♥(♥にストップがあれば3NTはどうですかとのInvitation)をビッドし、Nは♥のストップが無いので、3♠or4♣をビッドする(右上)。これにはSが4♠or5♣をビッドする。何処かの段階で、N-SどちらかでNTをビッドすれば3NTになる可能性が高い。

4♠/S OL: ♠3→♠4→♠5→♠7 Declarerとしては♠は4-2の分れとして♠Kと♥2個のルーザーに抑えられれば4メイク出来るとしてプレーを組み立てる(♠Kのフィネスが成功しなければ4メイクしないとして)。第2トリックではダミーの♠10に向けて♣8を出す。この後ハンドから2回♣を出すプレーをする。OL: ♥4 ♥Aで勝ったEは♥3を返す。Wは♥Kで勝つ。次に何を出すか? Eに♥A以外の絵札を期待できないので♠3を出す。Declarerは上記と同様の考えでプレーを組み立てる。

5♣/N OL: ♠5 ダミーの♠Aで勝つ。5♣がメイクするのは♠Kのフィネスが効いて♣をダミーから2回引ける時である。そこでOLは♠Aで勝ち、♣8を引いてハンドから♣6を出すことで、♣をダミーから2回出せて、♦の4枚目ハンドの♥(♠)を捨てて5メイクとなる。

3NT/N(S) OL: ♥の時は1ダウン、それ以外は4~5メイク

No. 17

♠ J107			
♥ 9			
♦ 1087653			
♣ K62			
♠ AQ92	♠ 86		
♥ KJ52	♥ A10643		
♦ Q4	♦ A9		
♣ A84	♣ Q973		
	♠ K543		
	♥ Q87		
	♦ KJ2		
	♣ J105		

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
P	P	P	1NT
P	2♦	P	2♥(3♥)
P	3NT(4♥)	P	4♥
end	(P)		

4th handのWの1NTにEがJacoby TR. の2♦をビッドする。これに対して♥4枚と16hcpのWでのビッドはペアーの約束で2♥と3♥の約束で分れるが、何れにしても4♥/Wになる。

4♥/E OL: ♦6 Declarerはダミーが♦9を出す、Sは♦Kが勝って♦2をリターンしてきた。Declarerで考えると♣1~2、♦1、♥0~1、♠0~1のルーザーが予想され、♥でルーザーが出た場合には、♣と♠で1個以内に抑える必要がある。そこで♥の集め方を如何するか? 9枚カードなので♥AKを勝つのが定石。この場合♥Qが落ちずに残り、メイクには♠♣で1ルーザーにする必要があることになった。この可能性は♠KがNにあり、♠KがSにある時のみであるので、これに焦点を絞ってプレーを組み立てる。そこで先ず♥を出してSの♥Qに負に行く。Sから♣が出てくれば、♣Qが勝てるようになり、♠は1ルーザーで済み、♠Kのフィネスに賭けることになる。Sが♠を出せばハンドから♠Qを出し、これが勝つので、ハンドから♣を出して♣Qのスチールを狙う。このハンドは好都合に出来ているので4メイク可能だが、焦点を絞ってプレーを組み立てることが重要である。

No. 18

♠ Q2			
♥ KJ62			
♦ AJ96			
♣ A109			
♠ A1054	♠ KJ8763		
♥ 73	♥ AQ95		
♦ Q73	♦ 102		
♣ KQ75	♣ 3		
	♠ 9		
	♥ 1084		
	♦ K854		
	♣ J8642		

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
			P
X	XX	1♦	P
P	2♠	P	3♠
P	4♠		end
N	E	S	W
			P
X(P)	2♠	P	3♠
P	4♠		end

Wの1♣にNがテイクアウトダブル(14hcpあり、♠2枚であるがSから1♠が返れば1NTをビッドする予定)を掛けた時、Eでリダブルを掛ける(左上)か2♠をビッドことになる。Wでレイズして4♣になる。Eは最初パスしているので強いビッドをしないとWはパスをする。

4♠/E OL: ♥10 Declarerはハンドで勝ち、♠をハンドで終わる様に集め、♣を出して♠Aに負ける。ここでNが♦Aを勝ちSの♦8を見て、♦を出さないと5メイクになる。

OL: ♦4 Nが♦Aで勝ち、♦を返せば、Sが♦Kで勝つ。Sから♣以外が出ると、Declarerはハンドで勝ち、ダミーで終わる様に♠を集め、ダミーの♦Qでハンド♣3を捨ててから、♥を引いて♥Kのフィネスをすれば5メイクになる。

No. 19

♠ Q1087
♥ Q8653
♦ K6
♣ Q5

♠ 9654
♥ J10
♦ AQ83
♣ J73

	N		
W	—	E	
	S		

♠ AKJ3
♥ 2
♦ J1095
♣ A1086

♠ 2
♥ AK974
♦ 742
♣ K942

N	E	S	W
P	1♦	1♥	X
3♥	P	end	

N	E	S	W
P	1♦	1♥	X
2♥ 2♠	P	P	P
3♥	P	P	P(3♠)
(4♥?)		end	

4th-handの1♦にSが1♥のOCを掛ける。これに対してWはネガティブダブルを掛けるか、パスするかは微妙。Nは2♥(3♥)にレイズする。3♥をビッドすればそのまま決まる可能性があるが、2♥の場合は、Eが2♠をビッドして、♥と♠の競り合いになる。

3-4♥/S OL: ♠9 ダミーから♠10の時は、Eの♠Jで勝つ。♠は4-4-4-1の分れと考えられる(Wがネガティブダブルの時)ので、リターンしないで♥2を返すのが無難。Declarerは2巡目をハンドで勝つように集め、ダミーの♣Qに向けて♣2を出し、Eの♣Aに負ける。Eが♠Kを出せばハンドでラフ。♦2を出して♦Kのスチールを狙う(Eが♦をビッドしているので成功しない可能性が高い)。

これが成功するので4メイクする。ルーザーは♠1♦1♠1。

3♠/E OL: ♥K 続いて♥Aを出すとDeclarerはハンドでラフ。♠A、♠Kを勝つとSがショウアウト、するので、あとのプレーはディフェンスに主導権を奪われ3~4ダウンになることもある。

Declarerは♠は♠A1回だけ集めて、♦Jを出して♦Kのフィネスを試みるのが良いプレー。これはNの♦Kに負ける。Nは♦を出して来て、ハンドから♦5を出し、♦Aで勝ち、♦を続ける。Nは♦の4巡目をこれをラフし、♥を出してくればハンドの♠Jでラフするが、Declarerは自分から♣を触らざるを得なくなり、1~2ダウンになる可能性が高い。

No. 20

♠ A9
♥ A43
♦ KQ985
♣ KJ4

♠ 876
♥ K107
♦ A643
♣ 1072

	N		
W	+	E	
	S		

♠ K1042
♥ 6
♦ 107
♣ AQ9865

♠ QJ53
♥ QJ9852
♦ J2
♣ 3

N	E	S	W
			P
1NT	P	2♦	P
2♥	P	3♥	P
4♥		end	

N	E	S	W
			P
1NT 2♣		2♦	P
2♥	P	3♥	P
4♥		end	

Nの1NTに対してEがハスした時、SはJacobyTR. の2♦をビッドして、Nに2♥をビッドさせるのが普通。Sが♥6枚あることを示す3♥レイズにNが4♥をビッドする。尚、Eが2♣のOCをしてきた(♣スーツor1スーツが長いことを示す)時も、同様にTransfer ONの時は2♦をビッドする。

また、ペアーによってはSからはスラムは期待できないので、直ぐ4♦のTexas TR. をビッドしてNが4♥をビッドすることもある。

4♥/N OL: ♦10→♦J→♦A→♦5、♦Aで勝ったWが何をリターンするべきか? ① Wが♦をリターンしてきた時はDeclarerはハンドの♦Kで勝った後、如何するか? ♦8を出してEがラフすればダミーでオーバーラフ、♥Qを引くとWは♥Kをカバーするので♥Aで勝ち、♥107を残したまま♦Qを勝ってダミーの♣を捨てて♦を続けてダミーの♠を捨てれば、Wがラフしてもしなくても4メイクは固い。

② ♦Aで勝ったWから見て、Nには♦KQがあると推定されるので、ダミーの♣をディスカードさせないために♣をリターンする。Eが勝ち、♦7を出してdeclarerが勝つ。Declarerのプレー方針は♥♠でのルーザーを1個にすることができるかにある。そこで♣を出してダミーでラフ。♥Qを引いてWが♥Kカバーしなければ、♥Kのフィネスをする成功するので4メイクになる。Wが♥Kをカバーした場合、ハンドの♥Aで勝ち、♥Jを勝つと、♥10が残るので、♠Kのフィネスをすれば1ダウンになる。但し、Wの♦4枚と決めて、♠Aでハンドに入り、♦Q98を続けてダミーの♠を捨てれば4メイクになる。いずれにしてもWのDefenceプレーがカギになる。尚、OL ♣Aの時は後で、♦Aを勝ったWが♣をリターン出来るかが、1ダウンになるか、メイクかのポイントになる。

12Tでプレーされた4♥/N では4メイク 7T:1ダウン 5Tであった。

No. 21

♠ 8543
♥ K1054
♦ AJ97
♣ 7

♠ Q62
♥ A6
♦ 10864
♣ AQ103

	N		
W	X	E	
	S		

♠ AJ
♥ QJ32
♦ KQ5
♣ 8654

♠ K1097
♥ 987
♦ 32
♣ KJ92

N	E	S	W
P	1♣	P	1♦
P	1NT	P	2NT
P	end	(3NT)	(3NT)

Wの1♦レスポンスが4枚のメジャーを否定するのであれば、Eはリビッドでは1♥ではなく1NTをビッドする。これに対してWはA2枚の12hcpの良いハンドなので2NTか3NTにレイズするか迷うが、5枚スーツがないので2NTのInvitationが普通(IMPならば3NTが多くなると思います)。2NTに対してもEはミニマムなのでパスか3NTレイズか迷うする。

2NT(3NT)/E OL: ♠7→♠2→♠3→♠J Declarerはハンドの♠Jで勝ち、ウイナーを数えると♠2♥2♦1~2あり♣が8枚カードなので3個取れば2~3メイク期待できるとしてプレーする。

♣4を出してダミーから♣10を出し、これが勝てば♦AがNにあることを期待して♦4を引いてハンドから♦Kを出すのが良いプレーとなる(Sの♦Aに取られても♣♠は出し難いので♥♦が出てくれば好都合)。再度♣Kのフィネスを行い、♥Aを取ってから♥6を引けば2メイクは確実になり、実際は3メイクする。

以上